



南部公民館だより

【平成27年度 NO.3】

<発行> 【平成27年9月10日発行】
 (公財)奈良市生涯学習財団 南部公民館
 [住所] 奈良市山町 27-1
 [Tel/Fax] 0742-62-5931
 [メール] nanbu@manabunara.jp
 [開館時間] 9時～17時
 [休館日] 月曜日・祝祭日[月曜日に当たる場合はその翌日も休館] 年末年始

暑かった夏もようやく過ぎ去り、朝夕日ごとに涼しく、凌ぎやすい季節となってまいりました。

夏の暑さが苦手な私にとっては、朝わが家の玄関ドアを開けた時、わずかな涼しい空気の流れがほほに当たり、とても心地よく、気温の変化に秋の気配を感じるこの頃です。

南部公民館では、節電のため、今年もゴーヤのグリーンカーテンを育てました。苗を植えてからカーテンに育つまで、2か月近くかかりましたが、花壇一面に茂った緑のゴーヤが、事務室に照りつける真夏の強い日差しを遮り和らげてくれました。

調べてみると、グリーンカーテンは熱を反射するため、よしずなどに比べはるかに遮光効果が高く、約60%の熱をカットできると知り、改めてその効果に納得・体感できた夏でした。

さて、9月の風物詩といえば、みなさんは、何を思い浮かべられますか？

秋晴れの空に浮かぶ鰯雲、黄金色に輝く稲穂、風に揺れる秋桜、店頭には並ぶ松茸、栗、秋刀魚など思いっただけでもいろいろありますが、私は9月といえば、やはり「中秋の名月、お月見」を思い浮かべます。

作物の豊作を祈り、収穫や実りに感謝し、お団子や里芋、ススキなどをお供えしたとされるお月見ですが、最近では、お団子を供え月を眺めるだけのご家庭も多く、徐々にその風習も薄れつつあるように感じます。

私も、秋の味覚を味わえること、健康でいられることに感謝しつつ、十五夜お月さまを眺めてみたいと思います。今年の中秋の名月(十五夜)は、9月27日です。そして翌9月28日が満月で、しかもスーパームーン現象が見られると予測されており、今から期待に胸が膨みます。(奥田 保枝)



10～11月 講座案内

申込方法

往復ハガキ(講座名、〒住所、氏名<ふりがな>、年齢、電話番号を記入)または奈良市生涯学習財団ホームページ <http://manabunara.jp> 講座案内 → 南部公民館で検索 → 講座名をクリック → 参加申込フォームからお申し込みください。※FAXでのお申し込みも可。
 ※直接窓口でお申し込みされる場合は、返信用のハガキをご持参ください。



おはなし会 IN 龍象寺

南部公民館登録図書ボランティアの皆さんの企画により、帯解龍伝説が伝わる龍象寺でおはなし会を開催します。紙芝居「帯解の龍」ペープサートの他、浅井ご住職の「龍にまつわるお話」やオカリナの演奏などをまじえた楽しいおはなし会です。



10月3日(土) 14時～16時
対象: 奈良市在住・在勤・在学の方 40人
場所: 龍象寺(柴屋町)

プレイベントとして、9月24日まで南部公民館ロビーにて中谷由香さんの紙芝居「帯解の龍」の原画他を展示いたしております。ぜひこの機会にご覧にお越しください。

奈良しみんだより9月号(20ページ)の掲載内容に誤りがありました。正しくは下記のとおりです。
「おはなし会IN龍象寺」は事前申込が必要です。
 ※9月24日(木)までにお申し込みください。
「子育てひろばIN南部」は申込不要、入場自由です。



山の辺の道「奈良道」で学ぶ

～その地にも吹いた維新の風・天誅組～

天誅(忠)組記念館館長の草村克彦さんを講師にお招きし、明治維新のさきがけとされる天誅組・勤皇の志士を偲んでのお話を伺います。

と き: 11月6日(金) 14時～15時30分
対 象: 奈良市在住・在勤・在学の18歳以上の方 150人
講 師: 天誅組記念館館長 草村克彦さん
場 所: 奈良県護国神社(古市町)
費 用: 500円(受講料)

☆共催: 山の辺の道「奈良道」を守る会☆
 ※しみんだより10月号に掲載予定です。

子育てひろばIN南部～親子で楽しく～

リズム遊びや体操、大型紙芝居、ベビーマッサージなど親子で楽しめるプログラムの他、プチ講座「ほめること叱ることの意味」や個別の子育て相談も実施します。

と き: 10月1日(木) 10時～11時30分
対 象: 奈良市在住の0～3歳児と保護者
 ※入場自由・申込不要です。

☆共催: 奈良市地域子育て支援センターゆめの丘 SAHO☆

📍 こんな講座ありました (8月)

8月5日(水)開催 **なんなん?おもしろ体験隊**

なら燈花会・灯人サポーターに参加してきました!

なんなん?おもしろ体験隊では、都南中学校区の小学生が、1年間を通して、創作活動、ハイキング、キャンプなど様々な体験活動に取り組んでいます。8月は、奈良の夏の恒例行事「なら燈花会」に点灯ボランティアとして参加しました。



担当場所は興福寺会場です。夕方17時より、みんなで手分けして筒に水とろうそくを入れて並べます。五十二段の階段にも一段ずつ頑張って並べました。ようやく日が暮れ、薄暗くなってきた18時30分、点火を開始。

なんなん?おもしろ体験隊の子どもたちが汗を拭いながら、並べ灯したあかりは、会場を訪れた多くの人々に感動を与えることができました。そして、この灯火サポーターの体験を通して、子どもたちは、みんなで協力して成し遂げた達成感を味わうことができたようでした。



8月6日(木)開催 **夏休み子どもクッキング | N南部**

子どもたち自身で料理を作ること、食べ物大切さや作る楽しさを学び、家庭でのお手伝いを促すきっかけとなるよう開催しました。



この日のメニューは、「柿の葉寿司、夏野菜のもちもちピザ、鮎の塩焼き、シジミの味噌汁、くずもち」ととっても盛りだくさん!

鯖の骨抜きをしたり、鮎を串にさしたり、柿の葉で寿司を巻いたり、今までしたことのない体験に、楽しみながら取り組んでいました。

南部公民館では8月、夏休み中の子どもたちを対象に、様々な体験講座を開催し、多くの子どもたちが参加してくれました。

8月21日(金)開催 **☆わくわく夏休み☆**

小学1年生～6年生を対象に、普段できない体験を通して、夏休み終盤を楽しんでもらうとともに、異年齢の交流の場となるよう開催しました。



理科実験ボランティアサークルのみのりうむLab.のお兄さん、お姉さんたちと一緒に色についての実験を行いました。低学年の子には少し難しいお話もありましたが、実験になるとみんな目をキラキラ輝かせて取り組んでいました。

楽しい理科実験の後は、本物の竹を使った本格的な流しそうめん体験を公民館の駐車場で行いました。最初は流れてくるそうめんをうまくすくえなかった子も最後は上手にすくえるようになり、「もうお腹いっぱい」と大満足の様子でした。



最後は、すいか割り体験を行いました。すいかに向かって一直線とはいかず、班のメンバーの「左、右、もうちょい前」という掛け声を頼りに進んで、みんなで大盛り上がりでした。

地域の情報コーナー



楽しくなくっちゃ講演会じゃない!
SAKURA 夢フォーラム 開催

「講演会に参加して」 東中 里美

8月20日、南部公民館とSAKURAネットワーク(都南中学校区地域教育協議会)との共催企画「地域に広がる、人と地域が育つ、元気なコミュニティづくり」のテーマで、舌耕家を名乗る栗木剛さんの講演会が開催されました。

元教員で主夫、ご自身でもPTA活動や地域活動をされていて、様々な経験からの工夫や苦勞、その時々心の声などをテンポ良くユーモアたっぷりに話されました。

きっかけは「お世話になっているから仕方なく」だったのに、次第に様々な事が気になり、ついには抜け出せなくなっていたことや、活動を通して多くの人と繋がれたことの驚きや感動などを、自分の時と比べて思い返しては面白い、とても楽しい1時間半でした。



聞く人の心をおしゃべりでほんわか耕す
舌耕家 栗木剛さん



奈良市生涯学習財団の情報は <http://manabunara.jp> 学ぶなら(奈良) からご覧いただけます。

☆公民館だよりのバックナンバーは 施設案内 →南部公民館をクリック👉 →公民館だよりをクリック👉